

ストーリー6・春／魔法少女戦2

（数か月後、様子がおかしいと気づいた魔法少女本部から）

（腕利きの魔法少女デュオ、二階堂麗奈と八田愛が送り込まれてきます。）

（マンションの屋上で、4人は戦います。）

（プリキュアとかの一場面を想像してください。）

◆（魔法少女の武器と武器がぶつかる剣戟音）

（綺羅）（苦し気） センパイ、いつもながら来るのが遅いんだよ…

（綺羅） ぐつ…！

（姫乃）（心配げ） 綺羅ちゃん、大丈夫？！ あつ！

◆（魔法少女の武器と武器がぶつかる剣戟音）

（姫乃） ううつ、強い…

（姫乃） ひさびさに魔法少女になつて戦うのが…

（不敵に） よりにもよつて二階堂さんと八田さんの、

（姫乃） 最強コンビだとは、なあ…

（麗奈）（凛々しく） 北条姫乃、三浦綺羅！

(麗奈)

なぜ怪異の王の巣を守っている！

(麗奈)

返答によつては許せんぞ！

(愛)

麗奈、ダメだよ

(愛)

洗脳されても、この2人

(麗奈)

(愕然と) 洗脳…

(麗奈)

くそつ、精神を汚染するタイプか！

(麗奈)

(落ち着いて) やつかいだな…

(愛)

このパターン、

(愛)

ボスを倒せばもとに戻るタイプと

(愛)

戻らないタイプがあるけど

(愛)

これはどつちだろ？

(麗奈)

わからん…が、

(麗奈)

(不敵に)

(麗奈)

ボスを倒してみれば分かる！

◆19 魔法少女の武器と武器がぶつかる剣戟音

(綺羅)

くつ、手加減されててこの威力かよ

(綺羅)

(不敵に) 桁違いじゃねえか！

(姫乃) にかいのう 二階堂さん！八田さん！

(姫乃) 話を聞いて！

(姫乃) こここの怪異は、悪いモノじや、ないの！

(姫乃) 人に害なすものではないの！

(姫乃) 信じてください！

(麗奈) ほうじょうひめの 北条姫乃！

(麗奈) 完全に、洗脳されているじやあないか！

(麗奈) くそ…、二人ともそそこの実力、

(麗奈) 怪我をさせないで気絶されるのは厄介だぞ…

(綺羅) くそ！センパイ！ あの二人の気を引いてくれ！

(綺羅) そしたらアタシが…

◆20 主人公が洗脳攻撃をかける音



(麗奈) ぐつ…ぐつ、

(麗奈) こ、この…なめるな…！

◆21 洗脳がはじき返される音

(麗奈) …そこの男、お前が洗脳の元凶、

(麗奈)

怪異の王だな！

(姫乃)

あ、ちがう！ やめてっ！

(姫乃)

先輩、あぶな…

◆22 風を切る武器の音

◆23 打撃で脳が砕けちる音

(姫乃)

先輩、せんぱい、しつかりして、あ、

(姫乃)

(ショックを受けた悲鳴) あ、ああああああああああああ！

(姫乃)

(愛する人が死んだ悲鳴) せんぱい、せんぱい！

(姫乃)

だれか、せんぱいを、たすけてええ！

◆無音5秒